

T O P I C S

平成19年東北支所一般公開 (七戸町産業文化健康祭り) 報告

七戸町では、毎年11月初めの連休に、町立体育館を会場に「産業文化健康祭り」が開催される。東北支所は町の一員として祭りに参加し、一般公開と位置付けて当所の研究内容を紹介した。企画としては、祭りに訪れる町内の方々に興味を持ってもらうため、動物と触れ合うことと、なるべく身近な話題をやさしく解説することに主眼を置いた。

《企画概要》

(1) 小動物触れ合いコーナー

柵の中にウサギ5羽を放し、ウサギと直に触れ合う体験をし、ウサギの扱い方を学ぶ。ウサギとヒトの心音を聴診し、動物種によって心拍数が異なることを体験する。

(2) 顕微鏡で虫を観察してみよう

ダニなどの寄生虫やスズメバチ・トンボの複眼などを観察する。

(3) パネル展示

鳥インフルエンザ、サルモネラ、BSE、身近にある有毒植物、支所紹介など。

(4) 風船

風船でイヌ、ウサギなどの動物を作り、アンケート協力者に供する。

当日は産業文化健康祭りの最終日でもあり、天気も穏やかな一日で、大勢の町民が祭りに訪れ、当所の展示にも立ち寄っていただいた。小動物触れ合いコーナーは幼児～小学校低学年の子供が絶えることなく大好評であった。保護者の方にはアンケートに記入いただき、大変興味深い結果が得られた。

◎アンケート結果 (回収数 141 枚)

1) 動物衛生研究所を知っていますか？

YES 36.2% : NO 63.8%

2) BSE は関心ありますか？

YES 78.0% : NO 22.0%

3) 鳥インフルエンザは関心ありますか？

YES 91.0% : NO 9.0%

4) 鳥と人のインフルエンザの違いを知っていますか？

YES 31.9% : NO 68.1%

5) 今回の展示をどう思いますか？

a) もっと詳しく知りたい 37.6%

b)今のままで良い 46.8%

c) 分かりやすくしてほしい 15.6%

当日は職員11名が担当し、昼食もままならないほど大盛況であった。地域との理解を深めるためにも、今後も続けていきたいと思う。

(東北支所一般公開実行委員長 和田正美)

